

北陸オート工業株式会社環境行動計画

平成 27 年 7 月 21 日

取組方針

北陸オート工業株式会社は、『日頃の小さな工夫の積み重ねが、大きな改善につながる』ことをモットーに、顧客ニーズにあった整備や修理、販売をしています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負担を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・节水）
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 危険物・化学物質の安全な取扱
- ④ 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躾)の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 27 年 7 月 21 日

北陸オート工業株式会社
代表取締役社長 東 範親

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

| | |
|-------------|---|
| 目標一 1 | 二酸化炭素の排出量を、26年を基準として28年までに12,098(kg-CO)に削減する (2%) |
| 具体的な取組 1 | <p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 冷房温度(28度)と暖房温度(20度)を厳守する ② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する ③ エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る ④ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する ⑤ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく ⑥ 節電(適正電圧の設定)装置の導入による効果を検討する <p>(車両の使用に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦ アイドリングストップを徹底する ⑧ 車両の点検を定期的に行う ⑨ 車両の使用計画を社内 LAN に掲示する ⑩ 作業効率の改善により残業時間を少なくする |

| | |
|-------------|---|
| 目標二 2 | 廃棄物の排出量(タイヤ以外)を、26年を基準として28年までに <u>2.92t</u> に削減する (-2%) |
| 具体的な取組 2 | <p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物は、決められたゴミ箱(可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙、パンフレット、封筒、廃プラスチック)に分別して出す ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する <p>(商品の仕入れ・販売に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 仕入れ・納入にはできるだけ通い箱を使用する ⑤ 使用済みの段ボール、梱包材、荷造りひもを分別する ⑥ 新しい製品カタログを受け取るときには、旧版を引き取ってもらう ⑦ タイヤは数量把握のみ |

| | |
|--------|---|
| 目標—3 | コピー用紙の使用量を、26年(172kg)を基準として28年までに132kgに削減する |
| 具体的な取組 | <ul style="list-style-type: none"> ① 作成した資料は、パソコン画面上での確認をてつていする ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める ③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する ④ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する |

| | |
|--------|---|
| 目標—4 | 水使用量を26年(241m ³)を基準として28年(236m ³)までに2%削減する |
| 具体的な取組 | <ul style="list-style-type: none"> ① 水道管から漏水を定期的に点検する ② 効果的な水の利用に取り組む ③ 節水に努める ④ 洗車するときは、水を流しつばなしにしないようとする ⑤ 洗車用ホースに手元コックを取り付ける ⑥ エコボトルをしようする |

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画そって環境保全活動を推進するために、総務課長(環境管理責任者)を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。